令和5年度(2023年度)学校評価報告書(定時制)

令和6年(2024年)3月27日

教育委員会教育長 様

札幌東高等学校長

次のとおり令和5年度(2023年度)の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

- (1) 自主的・主体的に学習する学力と意欲を高める学習指導の充実
- (2) 自他を尊重し、多様性を認め、協調性を高める生徒指導の充実
- (3) 実社会の課題解決に繋がる探究的な学習とキャリア教育の充実
- (4) 生徒や保護者、地域からの期待に応える魅力ある学校づくり
- (5) 効果的な教育活動を持続的に進める働き方の見直しと業務改善

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	・基礎的・基本的内容の学習により、自学自習など主体的に学ぶ意欲が向上。発展した「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた育成が必要。 ・ICT機器を活用した図表、実験映像等の提示により学習意欲が向上。生徒自らがICT機器を主体的に活用して、学習を深める指導の工夫が必要。	○取組は概ね良好である。・これまでも多様な学力層に対応した学習指導が展開されており、今後もきめ細やかな指導を継続してほしい。
改善方策	・「個別最適・協働的な学び」と「主体的・対話的で深い学び」を一体的に推進。 ・ICTを活用した授業等の実践について、他校との交流を図り、個々の研修を推進。	
生徒指導	・個別指導やHRでの指導、部長講話など、多角的な指導によりマナー意識が向上。集団における円滑な人間関係を築くための対人関係能力の育成が必要。 ・コミュニケーションを意識した活動により、自己表現力や他者理解力が向上。SNSの活用に係るマナーやいじめ防止に係る意識の向上を図る取組が必要。	○取組は概ね良好である。・個別対応などの日常的な指導により、大変細やかな指導が行き届いており、集団生活における自他尊重の意識向上とコミュニケーション力を育成するための体験を積む機会を期待する。
改善方策	・挨拶、相手の立場や感じ方に配慮した言動、コミュニケーション力の育成に係る指導が必要。 ・社会集団生活における自他尊重の意識向上とモラルに係る指導の充実。	
進路指導	 ・国語科を中心とした教科等横断的な取組として探究的な読書活動を推進。探究的な活動を広げるため読書活動から発展した内容に係る編成の工夫と指導の充実が必要。 ・企業や学校の見学を通じて、生徒自らが自己の適性や希望に応じた進路を希望。自己理解を深め、自己の人生に必要なスキルや態度、経験など、キャリアの育成が必要。 	 ○取組は概ね良好である。 ・読書活動等の取組による、国語力向上を目指すことを通じて、コミュニケーション能力が向上することに期待する。 ・生徒の実態に応じたキャリア教育が行われており自己実現に向けた取組が適確に進められている。生徒それぞれが夢や好きなことを続けられるように、引き続き、情報提供や保護者との連携を深めることを期待する。
改善方策	生徒の興味関心につながる早期の進路面談、体験学習など、発達段階に応じて段階的に進路目標を具体化する指導の充実。外部との連携により情報収集と自己に必要なスキルや経験の獲得に係る指導の充実や保護者向け進路説明会等の魅力化を一層推進。。	
健康安全	 ・保健に係る講演や通信を活用し、健康管理への意識が向上。日常の生活を振り返り、学校生活における自己管理や健康増進へのアプローチが必要。 ・生活安全、防犯、防災に係る講演により、意識が向上し知見が深化。自然災害に係る自らの気づきや意識が深まるような防災避難訓練等が必要。 	○取組は概ね良好である。・日々の生活を振り返り、自己管理や健康増進など、生活習慣の定着と健康管理ついての指導を期待する。・心の健康に対する理解を深めさせ、自他の命を守るためのメンタルヘルスケアの充実を期待する。
改善方策	・生徒が抱える課題を把握し、専門的な講話だけではなく対話等を取り入れた指導。 ・専門機関と連携し、教科での学習と関連づけ、防犯対策、防災訓練等の命を守る行動力の育成。	
公表方法	・本校ウェブページに掲載	